

巨樹・巨木シリーズ-3

細田木材工業株式会社
顧問 細田 安治

◇木場公園の四季

木場公園の四季を書き始めたが季節の変わり目が速くとても追いつかない。しかも今年は特に季節が1か月早いとも言われるほど次々と花が咲いては散っていく。週替わりどころか2、3日で変化する。オオムラサキつつじなどは、満開が三日ほどで終わってしまった。なので木場公園の四季としても、5月号に桜満開と書き、写真を掲載しても、「価値無し」と勝手に判断し、一旦引っ込め構想を練ってから改めて発表いたします。ご寛容を

◇U氏の貴重な資料を拝借

さて、巨樹・巨木シリーズに戻る。今号ではU氏調査の貴重な資料から樹種別の分布を調べた。第一回として預かっている資料からご紹介する。

踏査は、東京都36ヵ所から始まり群馬県まで50ヵ所、茨城県34ヵ所、栃木県25ヵ所、新潟県20ヵ所、山形県20ヵ所、福島県26ヵ所(番外1ヵ所)の巨樹・巨木を写真に収録し、一都六県にまたがるもので、確り整理された大変貴重な資料だ。筆者は、運よくこの資料を貸してもらった。このほかにもこの倍の資料を保存している。5年余りにわたり、自家用車で現地を訪れ一本一本を撮影し整理しそれを克明に記録している。よくもこれだけの資料を集め、しかもきちんと整理している。ご本人の「思い込んだらやり通す精神」に加え克明な資料の整理には、よくぞここまでと感動している。この資料は図書館に出しても恥ずかしくないもので、立派に通用するものと確信している。U氏の御好意に感謝しつつ本稿を進めていきます。思い違い書き違いなどがありましたらご指摘を賜りますようお願いを申し上げます。

◇東京都の巨樹・巨木

まずは地元東京都からスタートすることにした。U氏の資料によれば2019年(令和元)の9月に僅か半月あまりで東京都全域を調査し資料にまとめている。そこで東京都の面積的概要について若干触れてみる。東京都の面積は2193.96平方キロメートルである。東西南北それぞれの端は以下の位置である。北端は大平山(埼玉県)の西、東端は南鳥島、南端および西端は沖ノ鳥島にある。沖ノ鳥島を考慮せずに県境未確定地域に仮の境界線を入れて求めた重心も併記する。また統計局の2010年(平成22)国勢調査によると、人口重心は杉並区成田東1丁目付近にある。また広袤(こうぼう)は、北端から南端まで約1,700km、西端から東端まで約1,900kmである。

東京都全域と踏査した巨樹たちの居場所が記されている。巨樹の分布を見ると当然のことながら西部の多摩の丘陵地域に集中している。一部は都内にも残っているが神社や街道筋の記念樹が多いようだ。全部で36本のうち8本だけである。8割は多摩地域となっている。

◇巨樹・巨木順位表

樹種	ボリューム	見た目数値	用途数値	総合数値	東京都全域分布図のNo
ヒノキ	2	4	5	1	28
スギ	3	3	5	2	12
いちょう	4	2	4	3	9

●評価の基準

ボリューム・・・樹齢年×樹周m×樹高×m

見た目価値・・・良い順に3, 4, 5

総合評価・・・ボリューム数値×見た目数値×用途数値

◇樹種別本数ランキング

樹種	本数	ランキング
イチョウ	9	1
樺	4	2
シイ	3	2
トチ	4	2
ナラ	3	3
クス	3	3
カツラ	2	4
杉	2	4
檜	1	5
アララギ	1	5
カシ	1	5
桜	1	5
フジ	1	5
サクラ	1	5



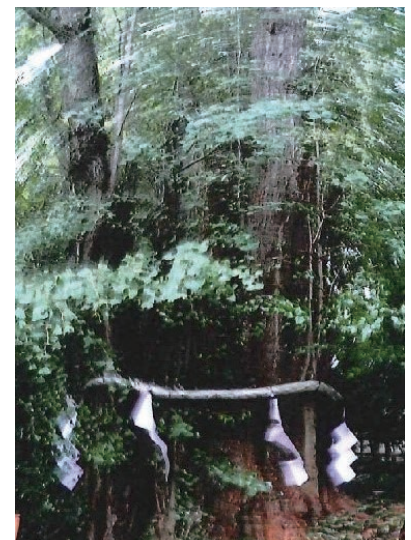
東京都全域巨樹・巨木の分布図



②⑧倉沢のヒノキ



①②郷地のケヤキ



⑨大國魂神社のイチョウ

以上が本数別のランキングである。筆者は都会地の樹木は見ているが、きちんと体系的に見ていないことが解った。要はほとんど見ていないと同じである。ここからは、筆者の想像から書き進めていく。

さて、ここでも踏査者のU氏に脱帽である。この表と写真を合わせて観ると、トップのイチヨウは殆どが神社の樹である、と言うことはU氏が巨樹・巨木に焦点を当てて踏査したことが理解できる。2位の欒は神社と街道筋の道祖神の役割か。街道の分岐点等の目に立つ場所の欒は、長い歳月のなかで天災と人災に耐え寒風が吹きすさび、葉は一枚もない丸裸の欒が、それでもびくともせず、「なにくそ負けるものか」と毅然として立っている様が目に浮かぶ。このように欒は男らしい樹として筆者の好きな樹の一つである。こんなことからか、筆者は若い頃、ツキ板と化粧合板・銘木を手掛け欒の銘木を求めて産地を飛び歩き銘木を求めた頃を思い出す。踏査者のU氏とも共に仕事をした仲間だ。なので、特に欒については思い入れが深い樹である。

東京都の調査のまとめとしては、多摩地域の神社と街道筋の道祖神として存在、樹種はイチヨウと欒が中心、樹齢としては500年前後が中心となっている。見た目の価値観、用途を「木材や」の目で観ると、日本の樹として万民が認める桜がトップとみた。以上が筆者の拙い経験からのレポートです。読者の皆様方におかれましては、ご一読の上、間違い思い込みのご指摘を賜りますようお願い申し上げます。

ドラッカー言葉-3

現代の経営より

◇マネジメントの役割-2

多くの産業では資本設備が老朽化しつつあり、生産性は低下せずとも停滞している。

生産性の向上しているのはいくつかの新産業だけである。我々に進歩をもたらし、独善と、自己満足と、怠惰を回避させることが出来るものは、卓越したマネジメント能力とその向上において他ならない。責任感に富む有能なマネジメントを、早急に育成することが急務となっている。自由主義世界全体のゆくえがマネジメント能力と責任に大きく依存している。

◇業界に置き換え、または自己の起業に置き換え、マネジメントを早急に育成しなければならない。